

今日は、新入生対面式ということで、新入生と2・3年生が初めて顔合わせを行いました。コロナ感染防止対策も含めて、1〜3年生混合のグループをつくり、校内で撮影してきた写真などをもとに語り合いました。

新入生が学校の中を歩き回る。  
そのなかで「不思議だなあ」「変だなあ」「おもしろいなあ」と思ったものをひとりひとり、写真に撮ってくる。

2年生と3年生が学校の中を歩き回る。  
そのなかで「これは新入生に見せたいなあ」「これこそ宮附!」「新入生は驚くなあ」と思うものを、ひとりひとり、写真に撮ってくる。

ファミリーでグループを組む。  
アイスブレイクをして、場をあたためる。  
さあ、いよいよ、本題。

新入生は、自分が撮った写真を見せる。  
どうしてその写真をとったのか、どうして「不思議」「変」「おもしろい」と思ったのかを話す。

2年生と3年生はそれに対して「解説」「説明」「裏話」をする。  
新入生の「不思議」「変」「おもしろい」という「体験」に2年生と3年生の「体験」をレイヤーとして重ねる。  
そこに新たな「体験」が生まれる。

次は2年生と3年生が、自分が撮った写真を見せる。  
どうしてその写真を新入生に見せたいと思ったのか、その写真に込めた意図を話す。  
2年生と3年生の「体験」が新入生に伝わる。

自分の感度 (Feel°C) を信じて。  
他者の感度 (Feel°C) を感じて。  
2つの感度 (Feel°C) が重なったとき、そこに、新しい「体験」が生まれる。

Feel°C Walk

